

## 伝承を担うフィールドからまなび、ともに作り、地域へつなぐアートマネジメント人材育成 —伝統音楽・芸能の地域レガシーによる新たな価値創出を目指して—

東京音楽大学では、文化庁「令和4年度大学における文化芸術推進事業」に採択され、伝承を担うフィールド（現場）との関係性を重視する中で、伝統音楽・芸能の伝承をめぐる課題、および地域が抱える課題に対応し、且つ伝統音楽・芸能を継承しつつ新たな価値や複眼的取組を創出できるアートマネジメント人材の育成を行っています。

本事業は、東京音楽大学付属民族音楽研究所を推進母体とし、国内外の関連機関との連携をはかりながら実施しております。「時が紡ぐ響き—日本伝統音楽のサステイナビリティ—」は、本事業の一環として一般公開向けに企画されました。



### 日本音楽国際交流会

The association for international  
exchange of Japanese music

#### 薦田 治子

日本音楽研究。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。お茶の水女子大学より博士号取得。東京藝術大学講師、お茶の水女子大学助教授を経て、現在武蔵野音楽大学教授。当道音楽保存会代表。平家語り研究会の成果により2017年度小泉文夫音楽賞を受賞。専門は平家の音楽、琵琶の楽器史。

#### 長瀬 淑子

山田流箏曲。日本音楽国際交流会理事長。大学勤務のかたわら日本音楽の国際交流のために、1988年日本音楽国際交流会を設立し、ヨーロッパを主として数多くのレクチャーコンサートを実施し、国内においては、在日外国人を対象に英語・ポルトガル語によるレクチャーコンサートを開催してきた。教育現場で箏曲の啓発活動を行っている。個人演奏会を5回開催。

#### 徳丸 吉彦

音楽学。日本音楽の紹介を欧州・アジア・北米15か国以上で行い、論文と書籍により、日本を含む東アジアの音楽を紹介した。最近の著作に、『ミュージックとの付き合い方：民族音楽学の拡がり』（左右社2016年）と『ものがたり日本音楽史』（岩波書店2019年）がある。現在、聖徳大学客員教授、お茶の水女子大学名誉教授。

#### 加藤 八千代

ピアノ。大阪芸術大学演奏学科ピアノ専攻在学中よりソロ & ピアノデュオ、オペラや様々な形態の伴奏など数多くのステージに出演。卒業後、大学講師を経て、合唱指導・伴奏・指揮、和洋中の楽器との共演など《超カテゴリーピアニスト》として活動している。

日本伝統音楽の国際的な理解と普及を目的として1988年に設立され、これまでに古典作品だけでなく、会が委嘱した現代邦楽を含めて、日本音楽の多様な姿を国内外で紹介してきました。また、邦楽作品データベース（邦楽マルチメディアデータベース）の作成と無料公開、学校で箏曲を学ぶ生徒の演奏会などで音楽教育の現場にも協力するなど、多彩な活動を展開しています。

#### 三橋 貴風

各地域に伝承される尺八の古典本曲を修得。文化庁の芸術祭優秀賞（1980）、芸術祭賞（1989）、芸術祭大賞（2009）、芸術選奨（2010）、紫綬褒章（2011）、旭日小綬章（2020）等を受ける。武満徹作曲《ノヴェンバー・ステップス》のソリストとして、国内外の多くのオーケストラと共演。箏古流尺八貴風会家元。大阪音楽大学客員教授。現代邦楽“考”代表。

#### 亀山 香能

山田流箏曲。人間国宝・中能島欣一師に師事。東京藝術大学卒業、同大学大学院修士課程修了。同大学非常勤講師を勤める。20回のリサイタルを開催。2005年文化庁芸術祭優秀賞。2011年芸術選奨文部科学大臣賞。2014年紫綬褒章を受賞。CD「時を紡いで」（1～3集）。日本音楽国際交流会監事。箏曲組歌会・翔の会・若葉会・中能島会・山田流箏曲協会・日本三曲協会所属。

#### 佐々木 千香能

山田流箏曲。東京藝術大学音楽学部卒業。NHK邦楽技能者育成会修了。第7回賢順記念全国箏曲コンクール銀賞受賞。2001年度文化庁芸術インターンシップ研修員。第2回ビクター邦楽技能者オーディション合格。CDを発表。2004年第2回リサイタル（文化庁芸術祭参加）開催。学校公演・各種演奏会等、国内外で幅広く活動。現在、山田流箏曲・三絃を亀山香能師に師事。東京藝術大学非常勤講師。

#### 田中 奈央一

東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。文化庁新進芸術家国内研修員修了。NHK邦楽技能者育成会第50期首席卒業。NHKテレビ、ラジオ、歌舞伎公演、各種演奏会に出演し、近年は平家語り研究会のメンバーとして平家琵琶の伝承活動も行う。東京藝術大学非常勤講師。都立王子総合高校特別専門講師。朗読音楽劇ユニット「声劇和楽団」共同主宰。

#### 米川 敏子

地歌・生田流箏曲。祖父米川琴翁、母初代米川敏子（文化功労者・人間国宝）に師事。NHK邦楽技能者育成会卒業。芸術選奨文部科学大臣賞、文化庁芸術祭優秀賞、貞明皇后記念壺糸科学賞、紫綬褒章、日本芸術院賞などを受賞。研華会五代目家元。くらしき作陽大学特任教授。（公社）日本三曲協会常任理事。創邦21理事長。（公財）日本伝統文化振興財団評議員。

#### 百武 由紀

ヴィオラ。東京藝術大学付属高校を経て、同大学卒業、同大学院修了。浅妻文樹、ウイリアム・プリロース、セルジュ・コロ各氏に師事。東京都交響楽団で首席奏者を務めた。邦人作品、現代曲の初演も多数手掛けた。2010年度第65回文化庁芸術祭音楽部門大賞受賞。第10回佐治敬三賞受賞。東京音楽大学客員教授、愛知県立芸術大学名誉教授、名古屋音楽大学客員教授。

### 会場 東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス TCMホール

東急東横線「中目黒駅」「代官山駅」より徒歩4分

（ホール入口は3階 代官山駅前）

※会場へは公共交通機関をご利用ください。

